

富士見台

川崎市立富士見台小学校 学校だより 12月号

《学校教育目標》

個性輝く豊かな人間性を培い

たくましく生きる子の育成

「やさしく かしく たくましく」

「心一つ」にするために

校長 中川 正彦

校外学習やスポーツフェスティバルなど、外で行う行事があるときには、数日前から天気予報を何度も見えています。今年のスポーツフェスティバルは、台風の影響があるという予報でした。直前になって、当日は雨予報、日付をまたいでもしばらくは雨が続くという予報でした。雨が早めに上がったとしても、校庭がぬかるんでいる可能性を考えて、11月4日（月）に延期することにしました。

当日はよく晴れていて、校庭もよい状態でした。競技・演技が始まると、右から左から、常に応援の音が聞こえていました。応援団の取り組みが素晴らしいというえに、応援団でない子たちも応援歌をよく覚えて、歌っていました。応援団係のいる学年の出番のときには、4年生以下の子たちが即席の応援団となりました。皆が応援団という自覚をもち、「心一つ」にした姿が表れていました。

全校演技「メロコス体操」では、係の人の手本とアナウンスを参考に、皆で楽しく踊りました。特に印象的だったのは、6年生が楽しそうに踊っている姿でした。全校を盛り上げるには、6年生の力が大きいということを、改めて感じました。後で聞いた話ですが、メロコス体操係の子たちの中には、応援団になれなかった子が含まれているということでした。希望する係になれなくても、自分の役割を一生懸命に務めている姿は、とても立派でした。

スポーツフェスティバルのスローガンは、「心一つに 富士見っ子 五色の色でつきすめ」でした。自分の役割の中で、時には役割の範囲を超えて、また自分の思い描いた役割でなくても、「心一つ」にするために力を尽くした富士見っ子たち。大きな行事を終え、日常生活の中でこそ、その力を発揮してほしいと思っています。

冬季休業中の対応について

冬季休業中の学校は次のような対応となります。

【冬季休業中の対応】

・ 冬季休業期間 12月25日（水）～1月7日（火）

※1月8日（水）が冬休み明けの登校日です。

・ 電話対応 8：30～17：00 ・ 来客対応 8：30～17：00

・ 学校閉庁日 12月27日（金） 1月6日（月）

※学校閉庁日は、学校に職員が不在となるので、来校や電話対応ができません。詳細は、11月29日配信の「冬季休業中における『学校閉庁日』の実施について」を参照してください。

TEKTEK ポイント情報

《11月28日現在の達成割合》

18.5%

ご協力、よろしくお願ひします！

50%以上を達成の学校もあります。

寄付や登録がまだの方はぜひ！

寒い日の服装について

～体育着について～

体育着の上に長袖、長ズボンの着用ができます。トレーナーや長袖Tシャツ、動きやすい長ズボンが着用できます。いずれも、ファスナー、ひも、ボタン、フードのついていないもの、過度な飾りのないものを用意してください。

なお、長袖のインナーやタイツレギンス等は、着用できません。また、登校時に着てきた長袖を体育で着用することもできません。体育用のものを準備し、体育着と一緒に体育着袋に入れて持たせてください。

～教室での服装について～

教室では換気を行っており、暖房を入れても寒くなることがあります。必要に応じて上に羽織るものなどをご用意ください。

※登下校時に着用しているコートや厚手のジャンパー類は教室では脱ぎ、マフラーやネックウォーマー、手袋は授業中に使用しないよう指導しています。

※ブランケットやひざ掛け、袖口がひろがった上着は衛生管理が難しいため使用できません。

ボランティアへのご協力ありがとうございます

本の読み聞かせや図書ボランティア、スポーツフェスティバル等の行事をはじめ各学年の学習活動でボランティアにご協力いただき、ありがとうございます。

校外学習での子供たちの見守りをはじめとした安全確保や学習補助に協力いただいたことで、より安全な学習を行うことができます。また、スポーツフェスティバルでの誘導やパトロール、就学時健診での補助等、教職員だけでは人員が足りないところにご助力いただき、より手厚い対応となっております。その他にも、子供たちのためのボランティア活動を通して、豊かな学校生活に貢献していただいております。おかげさまで、どの行事や活動でもスムーズに運営することができております。

ボランティアの募集は、学校全体に関わることをPTA学年委員の方を中心に「がくぷり」使い、各学年の活動は各学年の担当から「ミマモルメ」にグーグルフォームを使って行っております。ボランティアの種類により募集方法や連絡の仕方が異なります。今後とも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

異学年交流

今年度は年間を通して、1年生から6年生がグループ活動を通じて交流する異学年交流を行っています。スポーツフェスティバルや地域なかまミーティングなど、このグループを活用しています。

この交流活動では、各グループの6年生が中心となり中休みに遊べる活動を考え、交流をすすめています。この活動を通して、6年生は最高学年としてのリーダーシップや他の学年への心遣いが見られています。下級生たちは6年生のことを頼りにして、日常生活でのかかわりも増えてきました。

12月からは、今までの6年生の姿を手本としていた5年生が中心となって異学年交流をすすめ、6年生はそのサポートをしっかりと任せてもらいます。3月に行う卒業おめでとう会もこのグループで行う予定です。12月に入り、6年生にとっては交流の機会が残り少なくなってきました。子供たちが楽しみにしているこの活動を通して6年生との思い出をつくりつつ、5・6年生にはさらなる成長の機会となることを願っています。